No.164

7月15日発行

砂 社協だより あさひ

社会福祉法人 尾張旭市社会福祉協議会

〒488-0074 尾張旭市新居町明才切57番地 保健福祉センター内 TEL 54-4540 FAX 51-1880 ホームページ http://www.owariasahishakyo.jp/ 社協だよりやその他の社協情報はホームページでもご覧になれます。



▲あさひ乃会のステージ発表

と き 8月3日(土) 午前10時~午後2時30分

ところ 渋川福祉センター

福祉マインドフェア尾張旭2019は、市内で活躍しているボランティア連絡協 議会加入団体やボランティアセンター登録団体などが一堂に会して開催するも ので、それぞれが日ごろから行っている福祉活動の紹介や発表をとおして、ボラ ンティア活動の楽しさを体験していただけます。

また、福祉バザーやスタンプラリー、ステージ発表などの楽しいイベントも盛り だくさんです。多くのかたのご来場を心よりお待ちしています。

内容の一部をご紹介

福祉体験(音訳・点訳・手話・要約筆記・高齢者疑似体験)・バルーンアート・紙 ヒコーキ大会・クラフト・子ども茶道教室・防災の啓発・福祉施設等作品展示即 売など

※催し物の詳細は市の広報(8月1日号)と同時に全戸配布のチラシを、またボラ ンティアの募集及びバザー用品の提供については2ページをご覧ください。

Contents(主な項目)

- ●福祉マインドフェア尾張旭2019
- ●公開プレゼンテーションによる助成審査会
- ●平成30年度社会福祉協議会事業報告及び決算
- ●あさひ生活応援サポーター養成講座
- ●あさひ生活応援サービス
- ●ボランティアセンターからのお知らせ

- ●知るサポだよりNo.17
- ●らくらく脳の健康教室参加者募集
- ●敬老肖像写真の贈呈
- ●赤い羽根協力店募集
- ●寄付者一覧

ボランティア募集 ~ご協力お願いします~



福祉マインドフェアの前日の準備や当日の運営をお手伝いし てくださるボランティアを募集しています。多くの皆さんのご協 力をお待ちしています。

○活動日 8月2日(金) 午前8時30分~正午

8月3日(土) 午前9時~午後4時

○募集期限 7月19日(金)まで ※土・日曜日、祝日を除く

○募集方法 社会福祉協議会または渋川ボランティアセン

ターに電話または直接

○問い合わせ先 社会福祉協議会または渋川ボランティアセン



▲録音を体験してみよう

ボランティア活動の応援 ~バザー用品のご提供を~

福祉マインドフェアでは、ボランティア団体の活動を推進する ために必要な備品を購入することを目的に、毎年福祉バザーを 開催しています。

皆さんのご家庭で眠っている雑貨・タオル・石鹸類・陶器類な ど(いずれも新品に限る)を、ぜひご提供ください。ただし、食品 についてはお断りさせていただきます。

○受付期限 7月31日(水)まで ※土・日曜日、祝日を除く

○受付場所 社会福祉協議会または渋川ボランティアセンター

○受付時間 社会福祉協議会 午前8時30分~午後5時15分

渋川ボランティアセンター 午前9時~午後5時



▲掘り出しものいっぱいの福祉バザ

福祉のまちづくり推進助成事業 成副的定款定



▲うさぎの会によるプレゼンテーション

6月22日(土)に赤い羽根共同募金を よる助成審査会を行い、下表のとおり ていただきます。

決定しました。

当日は、市共同募金委員会の佐藤勝 美会長をはじめ4人の審査員を前に、本 事業に申請された5団体から「福祉のま ちづくり」に向けた活動内容や意気込 みが熱心に伝えられ、活気あふれる審

助成金は、こどもから高齢者まで、地 財源とする公開プレゼンテーションに 域に根差した福祉活動に幅広く活用し

社協だより春号 掲載記事の訂正とお詫び

社協だより春号(平成31 年4月1日発行)に掲載の 「平成31年度社会福祉協議 会会員募集」の記事で、平 成30年度にご協力いただ きました法人名に誤りがあ りましたので訂正し、お詫び いたします。

誤 (株)アオヤマ設備 正 (有)アオヤマ設備

<令和元年度 福祉のまちづくり推進助成事業 助成金額一覧表>

/ IJ/IU/	- 17111/11-1人 旧位いるフラベアに定め成事末 切成並は 見式と				
No.	団体名	事業名	助成金額(円)		
1	エリマアイランダース	バンド演奏とフラダンスによるボランティア活動	80,000		
2	クロス フレンズ	バンド演奏による老人ホーム慰問	65,000		
3	コミュニティー・ホッ,ト・たいむ	コミュニティー・ホッ,ト・たいむ(地域住民の交流)	64,000		
4	うさぎの会	心に寄り添う傾聴ボランティア	80,000		
(5)	⑤ 尾張旭こども自然学校 尾張旭こども自然学校(竹とあそぼう、川とあそぼう)		80,000		
		369,000			

平成30年度社会福祉協議会事業報告及び決算

6月4日(火)に理事会、同月19日 (水)に定時評議員会を開催し、事業 報告と決算が承認されました。

■ 事業報告 ■

法人運営事業

理事会5回/評議員会4回/監査会1回/会員募集事業(一般2,589件、法人157件)/地域福祉活動計画推進会議2回

企画•広報事業

社会福祉大会開催(280人)/福祉マインドフェア尾張旭開催(1,200人)/社協だより発行(年4回、全戸配布)

福祉のまちづくり事業

校区社会福祉推進協議会助成(9校区、委員数723人)/ボランティア連絡協議会加入団体助成(26団体)/障がい者団体等支援(4団体)/ボランティア給食サービス(75歳以上のひとり暮らし高齢者延べ1,366食)/福祉協力校助成(全小・中学校、旭野高等学校)/福祉実践教室開催(10校、1,216人)/福祉教育講座開催(9人)/災害ボランティアコーディネーター養成講座開催(52人)/フードドライブ事業(年2回)

車いす等貸出事業

車いす貸出(延べ520台)/車いす専 用車貸出(80件)

ボランティアセンター事業

ボランティア相談(293件)/ボランティア登録(83団体2,038人、個人53人、37施設)/男性のためのボランティア学校開催(7人)/クッキングボランティア講座開催(10人)/ボランティアサロン開催(延べ124人)

共同募金配分金事業

敬老肖像写真贈呈(80歳以上夫婦8組、90歳長寿者7人)/シニアクラブ連合会事業支援/ふれあいいきいきサロン助成(6か所)/点訳・音訳・要約筆記サービス事業支援/おもちゃ図書館開設/ウェルフェアボウリング大会支援/社会を明るくする運動支援/私立幼稚園・保育園図

書購入助成(6園)/民間学童クラブ 助成(5施設)/子育てサロン支援(3 か所)/公開プレゼンテーションによ る助成事業(8団体)/要保護・準要 保護家庭児童支援(768人)/児童養 護施設の支援(59人)/活動助成団 体及び施設(各校区社会福祉推進 協議会、ジュニアリーダーズクラブ、 ボーイスカウト、ガールスカウト、明 るい社会づくりの会、交通少年団、 ひまわり、くすの木、ちーとい、アトリ エひまわり、ひまわりホームⅡ、児童 発達支援センター楽田RAKUDA、 放課後等デイサービス楽田RAKU DA、楽用RAKUDA/NEXT、ジョ ブウェル、にこまる、よつ葉ハウス、 すまいる、このき尾張旭校、心暖、ホ ワイトB、大和荘)

資金貸付事業

生活福祉資金貸付相談(88件)/ひまわり資金貸付相談(90件)/行旅 困窮者援護(2件)/生活困窮者支援 (フードバンク利用13回)

脳の健康教室運営事業(20人) 紙おむつ給付事業(703人)

日常生活自立支援事業

日常生活自立支援新規相談(5件)/日常生活自立支援利用者(11人)

生活支援コーディネーター事業

あさひ生活応援サポーター登録(47人)/あさひ生活応援サービス事業利用(延べ156件)/あさひ生活応援サポーター養成講座開催(3回、72人)/あさひ支えあいサロン開設助成(2か所)

居宅介護支援事業

介護サービス計画作成(利用者延べ 1,642人)/介護予防計画作成(利 用者延べ416人)

地域包括支援センター事業

高齢者総合相談(延べ6,870件※ うち、虐待・虐待の疑いを含む件数延べ427件)/認知症サポーター養成講座(20回、延べ1,095人)/地域ケア会議(個別地域ケア会議7回、ケアマネジメント支援地域会議3回、小地域ケア会議18回)/あさひ介護者のつどい(4回、49人)

指定介護予防支援事業

介護予防プラン請求(包括作成延べ2,839件、委託延べ6,011件)

■決算■ **収入** 313,835,802 円 **支出** 306,803,463 円 **差引** 7,032,339円(令和元年度への繰越金)

収入	(単位:円)
会費	3,776,000
寄附金	4,241,312
経常経費補助金	67,015,528
市補助金 62,793,219 共同募金配分金 4,165,309 県社協補助金 57,000	
受託金	83,210,115
市受託金 80,373,240 県社協受託金 1,070,000 その他 1,766,875	
貸付事業	561,500
介護保険事業	40,592,545
基金·積立金取崩収入	102,196,309
前期末支払資金残高(前年度繰越金)	8,210,297
その他	4,032,196
収入計	313,835,802

※収入については、勘定科目ごとに、支出については 事業内容ごとにそれぞれ取りまとめて掲載してあ ります。

支と	出	(単位:円)
社会福祉事業		
	法人運営事業	168,182,606
	企画広報事業	1,566,332
	福祉のまちづくり事業	5,372,767
	ボランティアセンター事業	5,013,070
	共同募金配分金事業	5,199,308
	資金貸付事業	1,066,586
	日常生活自立支援事業	721,542
	生活支援コーディネーター事業	7,828,978
	その他	1,501,836
公益事業		
	居宅介護支援事業	28,507,855
	地域包括支援センター事業	81,842,583
支出	計	306,803,463

高齢者のちょっとした困りごとを手助けして、あなたの 思いやりとやさしさをお届けしてみませんか♪





	開 催 回			第7回	第8回
			会場	旭丘公民館	瑞鳳公民館
		【趣旨説明】	「生活支援で人にやさしいまちづくり」		
	1	【講義1】	「先輩から学ぶ生活支援の実際」〜"支えあい"がまちづくり?〜	10月2日(水)	令和2年 2月6日(木)
内容及び			「あさひ生活応援サービスについて」〜生活応援サポーターの活動発表〜		
及び開	及び開 2 【講義2】		「認知症の人を地域で支える」~認知症サポーター養成講座~	10月9日(水)	令和2年
開催日など		【講義3】	「生活リハビリで介護予防」〜ふだんのくらしがリハビリに!〜	10/10 (30)	2月13日(木)
		10月16日(水)	令和2年		
			「私たちができる助け合いって何だろう」~ゲームで"たすけあい"をイメージ!~	10/110日(30)	2月20日(木)
	各 開 催 回 の 申 込 受 付 期 間 9月19日まで 9月20日から 令和2年1月27日まで			9月20日から 令和2年1月27日まで	

- ○開催時間は、いずれも午前10時から正午までです。
- ○介護·福祉に関心があれば、どなたでも受講できます。なお、生活応援サポーターの登録は任意です。

【問い合わせ先】生活支援コーディネーター業務担当(星原・鶴見・吉川) TEL 55-7071

高齢者のちょっとした あさひ生活応援サービス 困りごとをお助けします!



「あさひ生活応援サービス」は、住民同士の支え合いで高齢者のちょっとした困りごとを手助けする活動として、 平成29年10月から開始しました。令和元年5月現在で、利用登録者は69人、生活応援サポーターも48人となり、 また、5月の活動件数も24件で、開始当初から着実に増えています。ぜひ気軽にお尋ねください。



よしずの立て掛け

▲ 家財道具の片付け

☆利用登録者から…

「皆さんの笑顔がとてもいいです。」 「援助中の会話も楽しいです。」 「大変ありがたいです。」

☆生活応援サポーターから…

「ありがとう!」「感謝します!」と言われるとやりがいを感じます。ちょっとした事でも喜んでもらえ、とても嬉しいです。

生活応援サポーターの 登録をお待ちしています!

生活応援サポーター養成講座修了者・ ヘルパー有資格者は、すぐに登録可能で す。お気軽に問合せください。

【問い合わせ先】

TEL 55-7071(星原·鶴見·吉川)

ボランティアセンターからのお知らせ

利用時間 午前9時~午後5時 土・日曜日、祝・休日を除く TEL 51-5535 FAX 51-5543 尾張旭市渋川町三丁目5番地7 渋川福祉センター内

ボランティアサロンのご案内



ボランティアセンターでは、ボランティア活動に興味をお持ちのかたや、すでに活動をしておられるかたを対象に「ボランティアサロン」を右表のとおり、毎月1回開催しています。

○申し込み及び問い合わせ先

渋川ボランティアセンター

〈8月・9月・10月のボランティアサロン〉

とき	8月22日(木) 午後1時~2時30分	9月26日(木) 午前10時~11時30分	10月23日(水) 午後1時30分~3時
ところ	渋川福祉センター 和室	渋川福祉センタ	ー ボランティア室
内容	おやこでできるよ ボランティア 〜みんなで劇に でてみよう〜	文字で コミュニケーション 〜携帯ミニボード づくり〜	野菜を食べて ヘルシーライフ!
講師	劇団びっくり箱	要約筆記 OHPひまわり	尾張旭市健康づくり 食生活改善協議会
定員 親子15組		10人	10人

令和元年度尾張旭市ボランティア連絡協議会総会を開催



▲ 丹羽会長による議事の進行

5月30日(木)に渋川福祉センターくすのきホールで令和元年度 尾張旭市ボランティア連絡協議会の総会が開催されました。 当日は、加入団体の会員約100 人が出席し、前年度の事業報告・収 支決算、今年度の事業計画・収支予 算、役員改選を決議しました。

また、総会終了後には、一般社団 法人サン・フェローズの代表理事川 元照子さんを講師にお迎えし、「見 て 聴いて 動く」をテーマに講演 会を行いました。ボランティア活動 を元気な体で続けるためのコツを 教えていただき、ボランティア活動 への意識の醸成につながる充実し た時間となりました。

令和元年度顧問·役員(敬称略) 大塚宏子 顧問 収集グループあさがお会 会 長 音訳グループあけぼの会 平 野 静 子 副会長 尾張旭市更生保護女性会 伊 藤 美佐子 副会長 うさぎの会 長谷川 裕 子 書記 日本赤十字社尾張旭市地区奉仕団 鈴木善子 会 計 あさひ歌謡会 ガールスカウト愛知県第99団 小 室 みさ子 監査 手話グループ手と手の会

※任期は、令和2年度まで

令和元年度尾張旭市校区社会福祉推進連絡協議会総会を開催

6月10日(月)に渋川福祉センターくすのきホールで令和元年度 尾張旭市校区社会福祉推進連絡協 議会の総会が開催されました。

当日は、各校区から約100人が出席し、前年度の事業報告・収支決算、今年度の事業計画・収支予算などを決議しました。

また、総会後は、三郷校区社会福祉推進協議会の松尾成昭広報部長に『ふれあいの地域 三郷』と題して、三郷校区で取り組まれている様々なふれあい活動や福祉事業、地域のつながりについて発表していただきました。



▲ 森会長あいさつ



▲ 松尾広報部長による活動発表

	令和元年度役員(敬称略)		
会 長	森 喜 美 旭丘校区社会福祉推進協議会会長		
副会長	芥 田 嵩 瑞鳳校区社会福祉推進協議会会長		
副会長	野 村 治 白鳳校区社会福祉推進協議会会長		
副会長	若 杉 満 城山校区社会福祉推進協議会会長		
書記	加 藤 紘 司 東栄校区社会福祉推進協議会会長		
書記	竹 内 修 美 本地ヶ原校区社会福祉推進協議会会長		
会 計	松 原 式 信 旭校区社会福祉推進協議会会長		
監事	田 中 深 渋川校区社会福祉推進協議会会長		
監事	森 繁 美 三郷校区社会福祉推進協議会会長		
** グサル 人 行の ケウナマ			

※任期は、令和2年度まで

知るサポだより No.17

~尾張旭市地域包括支援センター~

「地域ケア会議」を開催 ~地域の課題について話し合っています~

5月16日(木)にスカイワードあさ ひで、3部会合同の活動報告会を行いました。各部会の報告内容は、以 下のとおりです。

≪移動手段部会≫

尾張旭市の「移動手段」の仕組み づくりについて話し合い、買い物支 援に役立つ買い物ツアーモデルを 試験的に実施しました。

実施後のアンケートでは、「普段は買うことができない重たいものを買えた。」「夫婦一緒に行けてよかった。」「生活の足となる仕組みに期待している。」とのご意見をいただきました。一方で、「まずは社会資源の確保が必要。」「継続するには運営方法の検討が必要。」などの課題があがりました。

≪見守り部会≫

尾張旭市高齢者見守りネットワーク体制について話し合い、モデルケースを対象に個別支援計画を立て、地域の見守りネットワークによる支援を行いました。

モデルケースの支援を振り返り、「本人の日常生活の様子を把握することができた。」「この取り組みで、連絡できるところ(包括)が分かってよかった。」「希薄な人間関係の中でも、誰もが無理なく参加・協力できる見守り活動を展開していくには、どうすればいいのか。」など、良かった点や課題をグループごとに発表しました。

≪居場所づくり部会≫

尾張旭市の「居場所」について話し合い、居場所となりうる場所の情報を収集し、実際に足を運んでお出かけのガイドとなる居場所の一覧

表を作成しました。

本人やその家族、介護に携わるかたに使っていただけるよう、製本作業やHPへの掲載準備を進めています。また、居場所づくり支援となる制度などの取りまとめも行いました。

3部会の報告に対する質疑応答では、「今後、買い物ツアーを予定している地域はどこかあるのか。」「見守り部会の個人情報を扱う上で困ったことはあるか。」「居場所づくり部会に入っているが、他の部会の活動を知ることができよかった。」「この3部会が連携していくのか。」など、担当者と出席者の意見交換も行うことができました。

熱中症は予防が大切!!



《熱中症とは?》

熱中症は高温多湿な環境の中で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調整がうまく働かないことにより、体内に熱がたまり、筋肉痛や大量の発汗、さらには吐き気などの症状が現れます。重症になると命にかかわることもあります。

熱中症患者で最も多いのは65歳以上の高齢者です。高齢になると、身体の変化により、体内に水分をたくさん保持できない、喉の渇きを感じにくくなるなど、熱中症になりやすくなります。

また、65歳以上の人が、熱中症を 発症する場所は「屋外」より「屋内」 が多く、自宅にいる時でも注意が必 TEL 55-0654(直通) 要です。

《熱中症を予防しましょう》

◎こまめに水分補給しましょう!

身体に吸収される水の量は30分あたりで200mlが上限といわれています。のどの渇きを感じる前に、こまめに水分補給をしましょう。汗をかいたときはスポーツドリンクや梅干し入り番茶など塩分も一緒に摂ることも大切です。ただし、病気などで水分や塩分に制限のある人は主治医と相談してください。

◎涼しい服装を心がけましょう!

外出時は、帽子や日傘で日よけを し、風通しの良い、汗が乾きやすい 麻や綿などの素材の服を選びましょ う。

熱中症は急激に暑くなったときに 多く起こっています。徐々に暑さに 体を慣らしていきましょう。

◎室温を確認しましょう!

エアコンや扇風機を上手に使い、 室温は28℃以下・湿度は70%以下 を目安にしましょう。シャワーなどで 身体を冷やすのも効果的です。

《熱中症かなと思ったら》

涼しい場所に移動し水分を摂りましょう(自分で飲めないときは救 急車を呼ぶ)。

衣服をゆるめ体を冷やしましょう (衣服に水をかける、冷やしたタオル・氷などを首・脇の下・足の付け根にあてるなど)。

熱中症は急に悪化することがあります。症状が軽くても体調が改善しないときは医療機関を受診しましょう。

みんなで防ごう! 高齢者の消費者トラブル・詐欺被害!

近年、高齢者を狙った詐欺や消費者トラブルが増えています。犯人や

悪質業者は、それぞれの時期・話題 に合わせて、巧みに内容を変えて高 齢者を狙っています。

高齢者の中には、他人の言うこと を疑わず素直に信用してしまうかた や、だまされたことに気がつかない かたもいます。

高齢者が消費者トラブル・詐欺に 遭わないためには、高齢者ご本人 が問題意識を高めるとともに、ご家 族や日常的に接している人たちが 身近な高齢者の変化に気づき、消費生活センターや地域包括支援センターなどの相談機関につなぐことも重要です。

「見慣れない人物が出入りしている。」「見慣れない段ボールや新しい商品を見かける。」「お金に困っていそう。」「大金を下ろそうとしている。」など、いつもと違う行動がないか見守り、必要に応じて声をかけて相談に乗りましょう。判断能力が低

下されたかたには成年後見制度を利用する方法もありますので、地域包括支援センターにご相談ください。

○消費生活センター TEL76-8132



脳トレで認知症予防「脳の健康教室」でらくらく楽習

あさひ健康 マイスター チャレンジ 対象事業

東北大学加齢医学研究所所長川 島隆太氏が提唱する「読み書き」「計算」「すうじ盤」の教材を使った「らくらく脳の健康教室」を開催します。

脳のリフレッシュのため、教材を 利用した楽習だけでなく、毎回脳トレサポーターによるおもてなしと楽 しい交流会もあります。興味がある かた、ぜひ参加してみませんか。





▲ 楽習教材とすうじ盤

◆らくらく脳の健康教室開講式

٢	き	10月8日(火)~令和2年2月25日(火) 毎週火曜日(全18回)午前10時~11時30分 ※令和元年12月31日(火)を除く		
2 ح	ろ	尾張旭市保健福祉センター(シアタールーム・ふれあいルーム)		
内	容	「読み書き」「計算」「すうじ盤」や脳トレサポーターによるおもてなしと交流		
対 象	者	市内在住の65歳以上のかた		
定	員	先着30人 参加費 8,400円(月額2,100円×4か月)		
申込	方法	社会福祉協議会に電話または直接	申 込 期 限	9月6日(金)まで ※土・日曜日、祝・休日を除く

敬老肖像写真を贈呈



▲ 昨年贈呈した田□様ご夫妻

赤い羽根共同募金の配分金事業の一つとして対象の希望者に、長寿を祝い、敬老の日に合わせ肖像写真を贈ります。

○申し込み及び問い合わせ先 社会福祉協議会

<対象者や写真内容など>

738 a. 134 10 oct				
対 象	①昭和4年生まれで今年満90歳を迎えるかた ②どちらかが昭和14年生まれで今年満80歳を迎え、二人とも80歳 以上となられるご夫婦 ※市内に居住し、①②ともにご自宅で写真撮影可能なかたに限ります。			
写真内容	①の対象者 四つ切りサイズ(25.4cm×30.5cm)・カラー・アルミ製額 ②の対象者 半切サイズ(35.6cm×43.2cm)・カラー・アルミ製額			
実施方法	8月中旬にご自宅にて撮影	シし、「敬老の日	」までにお届けします。	
費用	無料			
申込方法	社会福祉協議会に 電話または直接	申込期限	7月26日(金)	

赤い羽根協力店募集

10月1日から始まる赤い羽根共同募金の一環として、募金箱の設置などにより、募金運動にご協力いただける「協力店」を募集しています。

○ご協力いただく内容

- ①募金箱を年間通して設置
- ②店頭に「協力店」のステッカーを表示
- ③10月1日から翌年3月31日までの共同募金期間中にポスターを掲示
- ○申し込み及び問い合わせ先 尾張旭市共同募金委員会 Tal 54-4540

赤い羽根協力店の紹介 (順不同・敬称略)

【旭前町】

·竹亭

【新居町】

- ·四季亭 尾張旭店
- ・らーめんなごみや 尾張旭駅前店
- ・かつ星
- ・ピッツェリア・マリノ 尾張旭店

【印場元町】

- ・かつ雅尾張旭店
- ・喫茶棒の手
- ・諭吉のからあげ 名古屋本店

【上の山町】

·鈴松本店

【大字新居】

・ウッドフレンズ森林公園ゴルフ場

【柏井町】

·さもと館

【北原山町】

·金寿司

【北本地ヶ原町】

- ・あいち尾東農業協同組合 尾張旭 産直センター
- ·台湾料理萬来館 晴丘店

【三郷町】

- ・ふる里
- ·萬作味
- ·秋田屋呉服店
- ・スナック橘
- ·Snack有蘭

【渋川町】

- ・ハンプティー・ダンプティー
- ・ベッセル
- ·南風尾張旭店

【城山町】

・旭城レストハウス

【瀬戸川町】

【東栄町】

・ジョブウェル

- ・モスバーガー 旭三郷店
- ・ル・モンド

【西大道町】

·活人堂

赤い羽根協力店

【西山町】

·英四軒家店

【東大道町】

- ・あいち尾東農業協同組合 尾張旭 グリーンセンター
- カメヤマ酒店
- ・おり紙・和紙の店 ふた美
- ・レフォール
- ・カフェ&パスタ パパス
- ·台湾料理萬来館 尾張旭店
- ・ぱんやさんkiki
- ・コメダ珈琲店 尾張旭店
- ・ベーカリーレストランサンマルク 尾張旭店

【東本地ヶ原町】

·江戸芝鮨

【南新町】

・サーモン

【南本地ヶ原町】

- ·高砂ベルシュ
- ・ゆで作

善意のご寄付ありがとうございます。

「福祉に役立ててください」と、たくさんの善意が寄せられています。皆さんにご報告するとともに、厚くお礼申し上げます。寄付金及び寄付物品は、ご意志に基づき有効に活用させていただきます。

■一般寄付

3月9日~6月14日 (順不同)

寄付者名/寄付金額(単位:円)			
尾張旭市生涯学習フェスティバル実行委員会 様 (東大道町)	19,590		
尾張旭市ゴルフ協会 様(大字新居町)	53,000		
ユニー㈱ ピアゴ印場店"小さな善意で大きな愛の輪"運動 様(庄中町)	31,319		
東邦冷熱工業㈱尾張旭営業所 様 (新居町)	100,000		
尾張旭市明るい社会づくりの会 様 (東本地ヶ原町)	11,199		
武内 榮子 様 (南原山町)	12,000		
昭和33年旭中学校卒業生一同 様 (西大道町)	37,803		
名古屋ヤクルト販売株式会社 様 (名古屋市)	29,640		
花木 貢 様(平子町)	10,000		
匿名 (8件)	331,018		

■物品寄付

寄付者名/物品名·数量		
田中 恵美子 様(庄中町)	紙オムツ3袋、尿とりパッド2袋	
武内 榮子 様(南原山町)	紙オムツ2袋、尿とりパッド2袋	
匿名(8件)	紙オムツ22袋、尿とりパッド2袋、車いす1台、切手	

※物品の状態によっては受け取りできない場合がありますのでご了承ください。

こんなとき、こんなお金をぜひ、 社会福祉協議会 へご寄付を!!

- ○福祉のために役立てようと思ったとき
- ○会社や商店の開設、開店など の記念事業の一部
- ○お祝い事、香典の一部
- ○同窓会等の残金、各種チャリティーバザー

「社協だより 尾張あさひ」 〔広告掲載のご案内〕

社会福祉協議会の広報紙「社協だより尾張 あさひ」に広告を掲載してみませんか? 令和元年度秋号(10月1日発行)に掲載の広 告を募集します。

募集期限は、7月31日(水)までです。

広告の掲載は有料です。広告掲載に関する詳細につきましては、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

社会福祉協議会 TEL 54-4540